佐賀県議会傍聴規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和7年7月29日

佐賀県議会議長 宮 原 真 一

佐賀県議会規則第2号

佐賀県議会傍聴規則の一部を改正する規則

佐賀県議会傍聴規則（昭和63年佐賀県議会規則第1号）の一部を次のように改正する。

次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前	改正後
<p>(一般席に入ることができない者)</p> <p>第9条 次の各号のいずれかに該当する者は、一般席に入ることができない。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>掲示板、プラカード、張り紙、旗、垂れ幕の類を携帯している者</u></p> <p>(3) <u>鉢巻き、腕章（第11条第2項の規定により議長が貸与したものを除く。）、たすき、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者</u></p> <p>(4) <u>ラジオ、拡声器、無線機、録音機、撮影機、双眼鏡、携帯電話の類を携帯している者。ただし、第11条第1項ただし書の規定により議長の許可を受けた者を除く。</u></p> <p>(5) <u>笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者</u></p> <p>(6) 略</p>	<p>(一般席に入ることができない者)</p> <p>第9条 次の各号のいずれかに該当する者は、一般席に入ることができない。</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) <u>掲示板、プラカード、張り紙、ビラ、旗、幕、鉢巻き、腕章、たすき、ゼッケン、ヘルメット、帽子（病気その他の理由により着用している場合を除く。）、ラジオ、拡声器、無線機（携帯電話端末を除く。）、録音機、撮影機、双眼鏡、楽器の類その他議場に現在する者に対して威勢を示すために使用されるおそれがあると認められる物を携帯し、又は着用している者。ただし、録音機又は撮影機にあつては、第11条第1項ただし書の許可を受けた者を除く。</u></p> <p>(3) <u>前2号に規定する物のほか、会議を妨害し、又は他の傍聴人の傍聴を妨害するおそれがあると認められる物を携帯している者</u></p> <p>(4) 略</p>

改正前	改正後
<p>(7) 異様な服装をしている者</p> <p>(8) <u>その他議事を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼすおそれがあると明らかに認められる者</u></p> <p>(傍聴人の守るべき事項)</p> <p>第10条 傍聴人は、傍聴席においては、次の事項を守らなければならない。</p> <p>(1) <u>議場における言論に対して、可否を表明し、又は拍手をしないこと。</u></p> <p>(2) <u>談論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎ立てないこと。</u></p> <p>(3) <u>帽子、外とう、襟巻の類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により議長の許可を受けた場合は、この限りでない。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>みだりに席を離れないこと。</u></p> <p>(6) <u>他人に迷惑を掛け、又は不体裁な行為をしないこと。</u></p> <p>(7) <u>その他議場の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。</u></p> <p>様式第1号 (第5条関係)</p> <p>略</p>	<p>(5) <u>その他会議を妨害し、又は他人に迷惑を及ぼすおそれがあると明らかに認められる者</u></p> <p><u>2 議長は、必要と認めるときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第3号までに規定する物を携帯しているか否かを質問させることができる。</u></p> <p><u>3 議長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入場を禁止することができる。</u></p> <p>(傍聴人の守るべき事項)</p> <p>第10条 傍聴人は、傍聴席においては、次の事項を守らなければならない。</p> <p>(1) <u>静粛にすること。</u></p> <p>(2) <u>議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明し、又は議場に現在する者に対して威勢を示さないこと。</u></p> <p>(3) <u>携帯電話端末その他音を発する機器は、音を発しないようにすること。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>その他会議を妨害し、又は他の傍聴人の傍聴を妨害するような行為をしないこと。</u></p> <p>様式第1号 (第5条関係)</p> <p>略</p>

改正前		改正後	
略	(表面)	略	(表面)
<p>略</p> <p>1 傍聴に際しては、係員の指示に従い、次の事項を守ってください。</p> <p>(1) <u>議場における言論に対して、可否を表明し、又は拍手をしないこと。</u></p> <p>(2) <u>談論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎ立てないこと。</u></p> <p>(3) <u>帽子、外とう、襟巻などを着用しないこと（議長の許可を受けた者を除く。）。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>みだりに席を離れないこと。</u></p> <p>(6) <u>その他議事の妨害となるような行為や他人の迷惑となるような行為をしないこと。</u></p> <p>2～4 略</p>	(裏面)	<p>略</p> <p>1 傍聴に際しては、係員の指示に従い、次の事項を守ってください。</p> <p>(1) <u>静粛にすること。</u></p> <p>(2) <u>議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明し、又は議場に現在する者に対して威勢を示さないこと。</u></p> <p>(3) <u>携帯電話端末その他音を発する機器は、音を発しないようにすること。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>その他会議を妨害し、又は他の傍聴人の傍聴を妨害するような行為をしないこと。</u></p> <p>2～4 略</p>	(裏面)
様式第2号（第5条関係）		様式第2号（第5条関係）	
略	(表面)	略	(表面)
略		略	
<p>略</p> <p>1 傍聴に際しては、係員の指示に従い、次の事項を守ってください。</p>		<p>略</p> <p>1 傍聴に際しては、係員の指示に従い、次の事項を守ってください。</p> <p>(1) <u>静粛にすること。</u></p>	

改正前	改正後
<p>(1) <u>議場における言論に対して、可否を表明し、又は拍手をしないこと。</u></p> <p>(2) <u>談論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎ立てないこと。</u></p> <p>(3) <u>帽子、外とう、襟巻などを着用しないこと（議長の許可を受けた者を除く。）。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>みだりに席を離れないこと。</u></p> <p>(6) <u>その他議事の妨害となるような行為や他人の迷惑となるような行為をしないこと。</u></p> <p>2～4 略</p>	<p>(2) <u>議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明し、又は議場に現在する者に対して威勢を示さないこと。</u></p> <p>(3) <u>携帯電話端末その他音を発する機器は、音を発しないようにすること。</u></p> <p>(4) 略</p> <p>(5) <u>その他会議を妨害し、又は他の傍聴人の傍聴を妨害するような行為をしないこと。</u></p> <p>2～4 略</p>

(裏面)

(裏面)

附 則

この規則は、公布の日から施行する。